

## 2019年9月 キューバ情勢

### 【概況】

#### 1 内政

- (1) 燃料不足問題
- (2) 人民権力全国議会特別会期の開催

#### 2 外交

- (1) 山崎外務審議官のキューバ訪問
- (2) 香港のデモに対する非難声明を発表
- (3) チノモナ・ジンバブエ上院議長のキューバ訪問
- (4) メディーナ外務第一次官の南アフリカ訪問
- (5) メディーナ外務第一次官のジンバブエ訪問
- (6) メディーナ外務第一次官のタンザニア訪問
- (7) モゲリーニEU外務安全保障政策上級代表のキューバ訪問
- (8) 北朝鮮の「建国」71周年記念への祝辞
- (9) デ・ラ・イグレシア・スペイン・外務・EU・協力省国際協力・イベロアメリカ・カリブ担当長官のキューバ訪問
- (10) ハイ・ハノイ市共産党党委書記（政治局員）のキューバ訪問
- (11) シエラ外務次官のカメルーン訪問
- (12) メディーナ外務第一次官のルワンダ訪問
- (13) シエラ外務次官のベナン訪問
- (14) 米国によるベネズエラ危機に対する米州相互条約発動への非難声明
- (15) チャップマン国家評議会兼閣僚評議会副議長のジンバブエ訪問
- (16) シエラ外務次官のセネガル訪問
- (17) シエラ外務次官のリベリア訪問
- (18) カブリサス閣僚評議会副議長のハンガリー訪問
- (19) カブリサス閣僚評議会副議長のロシア訪問
- (20) ソン・ベトナム筆頭外務次官のキューバ訪問
- (21) シエラ外務次官のイタリア訪問
- (22) 米務省によるキューバ国連代表部外交官の退去要求への非難声明
- (23) モラレス・ボリビア大統領の訪問
- (24) 米国による更なる対イラン制裁への非難声明
- (25) ロドリゲス外務大臣の第74回国連総会出席

### 3 要人往来

- (1) 来訪
- (2) 往訪

#### 【本文】

##### 1 内政

###### (1) 燃料不足問題

ア 11日及び12日、ミゲル・ディアスカネル国家評議会兼閣僚評議会議長は、国営放送テレビ番組「メサ・レドンダ」に出演し、現在の燃料不足問題について演説した。同演説では、米国による制裁を厳しく批判しつつ、現在キューバが厳しい燃料不足の問題に直面していることを認めた上で、現在の状況は一時的なものであると強調し、国民が懸念している「(ソ連崩壊以降の厳しい経済状況であった)特別期」の再来を否定するとともに、国民に儉約や連帯を求め、当面の政策について発表した。

イ 16日、ディアスカネル議長は、ピナル・デル・リオ地方を視察した際、14日に燃料を積んだタンカーが一隻到着し、9月末から10月にかけて燃料が到着する予定、到着した燃料を最大限活用できるよう、「メサ・レドンダ」にて説明した政策を継続する必要がある旨述べた。また、同議長は、各地における政策実施状況を確認するため、グアンタナモ、サンティアゴ・デ・クーバ、グランマ及びオルギン等を視察した。

###### (2) 人民権力全国議会特別会期の開催

人民権力全国議会特別会期は、10月10日10時から開催され、共和国大統領、副大統領、人民権力全国議会議長、同議会副議長、同議会書記及び国家評議会委員が選出される予定。

##### 2 外交

###### (1) 山崎外務審議官のキューバ訪問

4日から5日にかけて、山崎外務審議官はキューバを訪問し、第15回日キューバ政策対話に出席した。キューバ側は、アナヤンシ・ロドリゲス外務次官が代表を務めた。訪問中、山崎外務審議官は、リカルド・カブリサス閣僚評議会副議長及びブルーノ・ロドリゲス外務大臣と会談を行った。会談では、良好な二国間関係や、引き続き友好・協力関係を拡大していく意志が確認された。

###### (2) 香港のデモに対する非難声明を発表

5日、キューバ外務省は、香港特別行政区における暴動の継続を憂慮し、同

暴動は、外部勢力により扇動され、中国の政治、経済及び社会秩序に影響を与え、治安を悪化させることを意図したものであり、中国内政に対する干渉を非難し、中国の領土の一体性と主権を侵害しようとするいかなる試みも拒否する旨の声明を発表した。

#### (3) チノモナ・ジンバブエ上院議長のキューバ訪問

5日、公式訪問としてキューバを訪問中のメイベル・メモリー・チノモナ・ジンバブエ上院議長は、エステバン・ラソ人民権力全国議会議長と会談を行った。会談の中で、ラソ議長は、キューバとジンバブエの国民を結びつける両国の歴史的な繋がりについて言及した。また、米国による、経済、財政及び貿易における犯罪的な封鎖に対抗するための、ジンバブエによる支援に謝意を表明した。チノモナ上院議長は、米国の制裁により、ジンバブエもキューバと同様に経済的な問題を抱えていることを再認識した。

#### (4) メディーナ外務第一次官の南アフリカ訪問

5日、マルセリーノ・メディーナ外務第一次官は南アフリカを訪問し、アルビン・ボテス南アフリカ国際関係・協力副大臣との間で、第15回政策対話を実施した。双方は、二国間関係が素晴らしい状態にあることを強調し、政策対話、共通の関心分野における協力・交流を強化するために協働していく意思を表明した。また、この機会に共同コミュニケを発表した。

#### (5) メディーナ外務第一次官のジンバブエ訪問

7日、メディーナ外務第一次官は、ジンバブエを公式訪問し、外務省と公式協議を開催、また、ケンボ・モハディ・ジンバブエ副大統領他と会談した。モハディ副大統領との会談では、両国の素晴らしい関係や、アフリカ諸国の独立のためのキューバの貢献を再確認した。

#### (6) メディーナ外務第一次官のタンザニア訪問

9日、メディーナ外務第一次官はタンザニアを訪問し、パラマガンバ・ジョン・カブディ・タンザニア外務・協力大臣と会談した。双方は、素晴らしい二国間関係を強調し、政治や議員間の結束、協力関係を推進していくことを確認した。

また同日、メディーナ外務第一次官は、マジヤリワ・カシム・マジヤリワ・タンザニア首相とも会談した。双方は、良好な二国間関係を強調し、二国間をつなぐ友好協力関係を引き続き拡大していくことを再確認した。キューバ側は、キューバでのタンザニア大使館の開設は二国間の交流と対話を強化してい

くための両国の意思を示すものであると強調した。

(7) モゲリーニEU外務安全保障政策上級代表のキューバ訪問

ア 8日、ブルーノ・ロドリゲス外務大臣は、第2回キューバ・EU共同審議会に出席するためキューバを訪問中のフェデリカ・モゲリーニEU上級代表と会談した。両者は良好なキューバ・EU関係について対話するとともに、同関係強化の枠組みとしての政治対話及び協力に関する合意(ADPC)の重要性について一致し、同合意の推進に向けた関心事項について話し合った。

イ 9日、ハバナにおいて、ロドリゲス外務大臣及びモゲリーニEU上級代表との間で、第2回キューバEU共同審議会が開催された。両者は、政策対話につき意見交換するとともに、関係の基本要素として協力を強化し続ける意志を再確認した。その中で、エネルギー、農業、環境及び気候変動分野に関する分野別政策対話を設立することで合意した。両者は、貿易・投資関係の発展の重要性について強調するとともに、キューバ及びEUの利益を損なうものとして、抑圧的かつ一方的な政策の域外適用であるヘルムズ・バートン法第三章及び第四章の適用を拒否した。両者は、地域及び国際情勢についても意見交換を行った。

これに先立ち、3日、エミリオ・ロサダ外務省二国間問題総局長とウゴ・ソブラル欧州対外活動庁アメリカ総局次長との間で第1回キューバEU合同会議が開催された。

ウ 9日、ディアスカネル議長は、モゲリーニ上級代表の表敬を受けた。両者は良好なキューバ・EU関係及び米国による対キューバ封鎖政策の強化について意見交換するとともに、国際情勢についても話し合った。

(8) 北朝鮮の「建国」71周年記念への祝辞

9日、ラウル・カストロ共産党第一書記は、北朝鮮の「建国」71周年記念日である9月9日に、金正恩委員長に対し祝辞を送った。ディアスカネル議長も、キューバ及びキューバ国民を代表し、北朝鮮を祝福した。

(9) デ・ラ・イグレスシア・スペイン・外務・EU・協力省国際協力・イベロアメリカ・カリブ担当長官のキューバ訪問

ア 9日、カブリサス副議長は、第2回キューバEU共同審議会の機会にキューバを訪問中のファン・デ・ラ・イグレスシア長官と会談を行った。会談中、双方は、二国間の経済関係のポジティブな発展や、キューバにおけるスペインの投資の機会、両政府が貿易及び協力関係を引き続き強化していくために連携していく意志について確認した。

イ 9日、ロドリゲス外務大臣は、デ・ラ・イグレスシア長官と会談を行った。

会談中、双方は、良好な二国間関係を確認し、様々な分野において交流を活発化すること、政策対話を強化すること、及び経済・貿易、協力、文化における関係を強化していくことを表明した。

#### (10) ハイ・ハノイ市共産党党委書記（政治局員）のキューバ訪問

10日、ディアスカネル議長は、キューバ共産党により招待されてキューバを訪問中のホアン・チュン・ハイ・ハノイ市共産党党委書記と会談を行った。両者は、両国の特別な兄弟関係や、これらの関係がフィデル・カストロとホー・チ・ミンから受け継いだ不滅の遺産であることを強調し、引き続き両国の共産党、政府、人々をつなぐ歴史的な関係を強化していく意志を再確認した。

#### (11) シエラ外務次官のカメルーン訪問

10日、ロヘリオ・シエラ外務次官はカメルーンを訪問し、ヒラリオン・エトング・カメルーン議会副議長、ンベラ・ンベラ・ルジュンヌ・カメルーン外務大臣他と会談した。キューバとカメルーンは、2019年8月31日に外交関係45周年を迎えた。

#### (12) メディーナ外務第一次官のルワンダ訪問

11日、メディーナ外務第一次官は、オリバー・ンドウフンギレヘ・ルワンダ外務・協力国務大臣と会談した。双方は、二国間の政治対話を強化し、共通の関心事項の分野における協力を拡大していく意思を確認した。メディーナ外務第一次官の今次訪問は、外交関係樹立40周年を記念して実現したものの。

#### (13) シエラ外務次官のベナン訪問

11日から12日にかけて、シエラ外務次官はベナンを訪問し、オレリアン・アベノンシ・ベナン外務・協力大臣、ヴラヴォノー国民議会議長、ビオ・チャネ国務大臣兼計画開発大臣他とそれぞれ会談を行った。今次訪問の機会に、キューバ・ベナン間の不動産に関する相互主義協定の署名が行われた。

#### (14) 米国によるベネズエラ危機に対する米州相互条約発動への非難声明

13日、キューバ外務省は、米国による米州相互条約発動に関し、「ベネズエラが地域の平和と安全を脅かすとの口実による米州相互条約の発動を断固として拒否する。米国による条約の発動は、中南米及びカリブ諸国の人々に多くの犠牲者を出した地域への軍事介入を正当化し、正統なニコラス・マドゥーロ政権を失脚させるため、軍事力の使用を解禁できるような状況を引き起こすための意図的なものだ」とする非難声明を発表した。

(15) チャップマン国家評議会兼閣僚評議会副議長のジンバブエ訪問

14日、イネス・マリア・チャップマン副議長は、ムガベ前大統領の葬儀に参列するためにジンバブエを訪問し、エマーソン・ムナンガグワ大統領と会談を行った。

なお、ムガベ前大統領の逝去に関し、9月6日、ロドリゲス外務大臣が自身のツイッターにて追悼の辞を発信している。

(16) シエラ外務次官のセネガル訪問

16日、シエラ外務次官はセネガルを訪問し、二国間の政策対話が開催された。セネガル側はMoise Diegane Sarr外務省長官が代表を務めた。訪問中、シエラ外務次官は、Awa Gueyeセネガル議会副議長との会談を行い、両国の議会間の交流を引き続き強化していく意思を確認した。2019年はキューバ・セネガルの外交関係樹立45周年に当たる。

(17) シエラ外務次官のリベリア訪問

16日から18日にかけて、シエラ外務次官はリベリアを訪問し、Albert Tugbe Chie上院報道官、Henry B. Fahnbulleh外務大臣代行や、スポーツ、保健、農業、教育大臣とも会談を行った。双方は、外交関係を深化させていく意思と連帯の意思を確認した。

(18) カブリサス閣僚評議会副議長のハンガリー訪問

18日、国際投資銀行移転の式典に参加するため、カブリサス副議長はハンガリーを訪問し、ヴァルガ・ミーハイ経済担当副首相兼財務相、シーラールト・ペーテル外務・貿易大臣及びJanos Latorcai議会副議長と会談した。

(19) カブリサス閣僚評議会副議長のロシア訪問

18日から23日にかけて、カブリサス副議長はロシアを訪問し、第17回両政府間経済・貿易及び科学技術協力委員会（ユーリイ・ポリソフ・ロシア副首相とともに議事録に署名）、ロシアにおけるキューバ物品及びサービス輸出に向けた初めての展示会の開会式に出席した。

訪問中、カブリサス副議長は、エフゲニー・ディートリック運輸大臣、イヴァン・メリニコフ国家院第一副議長兼ロシア共産党第一副書記他とも会談した。メリニコフ第一副議長は、トランプ米国政権による最近の経済・貿易・金融封鎖政策の強化に対するキューバへの連帯と支持を伝達した。

#### (20) ソン・ベトナム筆頭外務次官のキューバ訪問

19日、メディーナ外務第一次官とブイ・ティン・ソン筆頭外務次官をそれぞれ代表として、第5回外務省間政策対話が開催された。両者は、二国間関係の統合的発展を推進するための外務省間政策対話の重要性を強調した。2020年は、キューバ・ベトナム外交関係樹立60周年に当たる。

20日、ソン筆頭外務次官は、ロドリゲス外務大臣を表敬した。両者は、最高のレベルにおける滞りない要人往来及び二国間の経済・貿易、投資関係の進展を強調した。

#### (21) シエラ外務次官のイタリア訪問

19日から21日にかけて、シエラ外務次官はイタリアを訪問し、Enmanuela D' Alessandro大統領外交担当補佐官やリカルド・アントニオ・メルロー外務省長官補他と会談を行った。シエラ外務次官は、イタリア・ラテンアメリカ国際機構事務総長や、議会関係者、経済セクター代表の他、イタリアのキューバ人コミュニティとも意見交換を行った。

#### (22) 米務省によるキューバ国連代表部外交官の退去要求への非難声明

20日、キューバ外務省は、米務省によるキューバ国連代表部外交官の退去要求に対するロドリゲス外務大臣の非難声明を発表した。ロドリゲス外務大臣は、自身のツイッターにて、キューバに対するこの数ヶ月間の攻撃の拡大を示す中傷と不当な方法を断固として拒否する旨発信し、キューバ国連代表部外交官2名の追放及びその他部員の移動制限は、外交上の摩擦を起こすことで双方の大使館を閉鎖させ、経済封鎖を更に強化し、二国間の緊張関係を高めることを目的としていると警告した。

#### (23) モラレス・ボリビア大統領の訪問

22日深夜、第74回国連総会に出席するためニューヨークに向かう途次、乗り換えのためにハバナに立ち寄ったエボ・モラレス・ボリビア大統領を、ラウル・カストロ共産党第一書記及びディアスカネル議長が出迎えた。

#### (24) 米国による更なる対イラン制裁への非難声明

23日、アナヤンシ・ロドリゲス外務次官は、「米国による更なる対イラン制裁は、恣意的かつ不当、一方的で強制的な経済措置であり、断固として拒否する。同措置は国際法の原則及び国連憲章に違反しており、イラン国民の福祉にも影響するものであり、国際貿易の原則に反し、地域の平和と安定を脅かすものである」旨の非難声明を発出した。

### (25) ロドリゲス外務大臣の第74回国連総会出席

21日から30日にかけて、ロドリゲス外務大臣は、第74回国連総会に出席するため、ニューヨークを訪問した。訪問中、セルゲイ・ラブロフ・ロシア外務大臣、ジョセップ・ボレル・スペイン外務・EU・協力大臣、エンリケ・イグレシアス欧州ベネズエラ顧問を含む、30以上の諸外国及び機関の閣僚と会談を行い、第19回米州ポリバル同盟（ALBA）政治協議などの国際会議に出席した。

ロドリゲス外務大臣の一般討論演説は28日に行われた。対米批判が演説の大半を占めた。地域情勢については、イランへの連帯の表明、朝鮮半島における対話プロセスへの歓迎が示された他、イスラエル・パレスチナ問題等への言及があった。

## 3 要人往来

### (1) 来訪

山崎外務審議官

チノモナ・ジンバブエ上院議長

モゲリーニEU外務安全保障政策上級代表

デ・ラ・イグレシア・スペイン・外務・EU・協力省国際協力・イベロアメリカ・カリブ担当長官

ハイ・ハノイ市共産党党委書記（政治局員）

ソン・ベトナム筆頭外務次官

モラレス・ボリビア大統領

### (2) 往訪

メディーナ外務第一次官の南アフリカ、ジンバブエ、タンザニア及びルワンダ訪問

シエラ外務次官のカメルーン、ベナン、セネガル及びリベリア訪問

チャップマン国家評議会兼閣僚評議会副議長のジンバブエ訪問

シエラ外務次官のイタリア訪問

カブリサス閣僚評議会副議長のハンガリー及びロシア訪問

ロドリゲス外務大臣の第74回国連総会出席